奥の細道芭蕉一泊目の里
平成二十八年春日部藤まつり俳句大会のご案内

平成二十八年四月二十四日(日)春日部藤まつり当日開催

松尾芭蕉が奥の細道の旅の一泊目の宿をとった春日部は、当地で俳句を始めた楸邨をはじめ俳句との縁が深い地です。また、国の特別天然記念物の牛島の藤や一kmに及ぶ藤通りなど藤の街でもあります。この芭蕉を記念するとともに、春日部藤まつりに合わせて俳句大会を開催しますので誘い合ってご参加ください。

◎大会要項

日　時　平成二十八年四月二十四日(日)　受付開始九時三十分・開会十三時(藤まつり当日、雨天でも俳句大会は開催します。)
会　場　春日部市商工振興センターホール(春日部駅東口徒歩八分　駐車場は台数に限りがあります)
　　春日部市粕壁東一-二〇-二八　℡〇四八-七六三-一一一二)
主　催　春日部市俳句連盟・協　賛　春日部市観光協会
後　援　春日部市・市議会・市教育委員会・市芸術文化振興会・春日部商工会議所・埼玉県俳句連盟・埼玉県現代俳句協会・
　　俳人協会埼玉支部

◎記念講演

福田太ろを先生(桶川市俳句連盟会長　埼玉県連句協会副会長　埼玉県俳句連盟副理事長)
演題「私のおくのほそ道」

◎事前投句募集要項

募集句　四季雑詠二句一組・何組でも可(未発表作品。極端な類句、類想句は入賞を取り消すことあり)・投句先への持参可。
投句料　二句一組につき千円郵便小為替等(投句料のないものは無効とします。)　事前投句の方に「作品集」を進呈します。
締　切　平成二十八年三月十一日(金)(当日消印有効)
投句先　〒三四四-八五八五　春日部市粕壁東一-二〇-二八　春日部市観光協会内春日部藤まつり俳句大会事務局
予定選者　榮水朝夫・浦川聡子・落合水尾・菅野孝夫・桑原三郎・栗原憲司・杉良介・星野光二・山崎十生(敬称略　五十音順)

◎当日句募集要項

席　題　当日嘱目句または当季雑詠　二句提出(受付にて投句用紙配布)
投句料　五百円(受付にていただきます)
投句時間　十一時締切　(投句済み後開会の十三時までは自由時間です。藤まつりをお楽しみください)
予定選者　榮水朝夫・浦川聡子・菅野孝夫・杉良介・中村武男(敬称略)　及び近隣市町の俳連会長等

◎表彰

事前句　特選三句(選者毎)の表彰及びその中から藤の街芭蕉記念大賞(知事賞)・藤まつり俳句大賞(市長賞)
当日句　特選一句(選者毎)及び順位賞として埼玉県知事賞・春日部市長賞・市議会議長賞・市教育長賞・県俳連会長賞・
県現代俳句協会会長賞・俳人協会埼玉支部世話人代表賞など
☆　表彰は四月二十四日の大会当日実施(同一人入賞の場合は事前句・当日句とも一句のみ顕彰)

……切り取り線……

投句用紙　投句先　〒三四四-八五八五春日部市粕壁東一-二〇-二八　春日部市観光協会内春日部藤まつり俳句大会事務局

大会出欠(〇印を)	
欠席	出席
電話番号	
郵便番号	
氏名	住所

〇最上段には何も書かず、二段目から楷書で。不足の場合はコピーを使用。(前書き、ルビは清記しません。)

〇投句締切　平成二十八年三月十一日(金)(当日消印有効)